安全上の御注意！

この度は Dean Markley ギターアンプ をお買いあげいただき有難うございました。

・使用開始前に、安全のため下記の説明を良くお読み下さい。
・お読みになった後、本書は必ず保存しておいて下さい。
・ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、下記の指示を必ず守って下さい。
・本書では危険や損害の程度を次の区分で表示し、説明しています。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容を表示しています。

・本書で使用する絵表示は、次のような意味です。

⚠	警告・注意を促す内容があることをお知らせするものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
⃠	禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
❗	行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

❗
- 製品に記されているすべての注意書きに従って下さい。
- 長期間使用しないときは必ず電源を抜いて下さい。
- ラックマウントで使用する場合は必ず後ろ側もネジで固定して下さい。
- 延長コードをご使用になる場合は必ず容 に見合ったものをご使用下さい。
- 電源コードは手荒に扱わないで下さい。定期的に断線していないか、あるいはその兆候がないかチェックして下さい。特に両端のモールドの部分に捻れがないか注意して下さい。
- 電源コードの上には何も置かないで下さい。 路にはコードがかからないように設置して下さい。

⚠ 注意
- キャビネット内の空間、裏 や底 の穴は 気のために設けてあります。穴をふさいだり覆ったりしないでください。十分な空間がないとオーバーヒートの原因になります。本製品をビルトインで設置する場合は、適切な冷却装置を必ずご使用下さい。
- 長時間大音 で演奏すると、耳に負担がかかり、難聴になる危険があります。やむをえず必要な場合には、耳栓を使用するなどして、自営手段を講じて下さい。

⚠ 警告
- この製品は水気のあるところでご使用にならないで下さい。
- この製品を不安定な台車、スタンド、またはテーブルなどの上に置かな いで下さい。製品が落下して故障の原因となることがあります。
- 付属の電源コード以外ご使用にならないでください。また、製品の裏 に表示してある電圧以外での使用は避けて下さい。
- 電源コードのグラウンドピンは折らないで下さい。アースの設備の無いコンセントを使用する場合には、専用のアダプターをご使用下さい。

⃠ 禁止
- アンプの上にドリンクなどおかないで下さい。こぼれて故障や感電の原因になります。
- 絶対にご自分でカバーを開けて修理、改造等しないで下さい。製品の内部には高電圧の部分があり大変危険です。 必ず販売店又は弊社サービス係までお問い合わせください。
- 下記の場合ただちに電源を抜き必ず修理又は点検に出して下さい。
  ＊電源コードまたはプラグが破損した場合。
  ＊製品の上に液体がかかった場合。
  ＊製品に水や雨がかかった場合。
  ＊説明書通り操作しているにもかかわらず正常に作動しない場合。
  ＊製品が落下した場合やキャビネットが破損した場合。
  ＊音質等性能が著しく変化した場合。

- ヒューズを交換する際は、必ず同じ規格の物を使用して下さい。異なった規格の物を使用すると、発火や、故障の原因になります。
- ストーブ等の火気の近くには設置しないで下さい。

発火や感電を防ぐため、湿度の高いところや雨のあたるところではご使用にならないで下さい。キャビネットの隙間などから異物を入れたりしないで下さい。内部には専門家以外の方で修理できる箇所はございませんので、異常が発生した場合は必ず販売店にご連絡ください。

Dean Markley

ELECTRONICS

CD60

取扱説明書

CD60 フロントパネル

INPUT 1 : ほとんどの場合、ギターからの出力はこちらに入力します。

INPUT 2 :プリアンプ内蔵のギター（アクティブピックアップ）の為の入力です。INPUT 1より6dBゲインが小さくなっています。

VOLUME :クリーン・チャンネルの音量をコントロールです。

DRIVE LED :ドライブ・チャンネルが選択されている際に点灯します。

DRIVE : ドライブ：チャンネルのゲインをコントロールします。

GAIN : ドライブ・チャンネルの音量をコントロールします。

VOICING : ドライブ・チャンネルの低音域をブースト（持ち上げる）します。

BRIGHT : クリーンとドライブ・チャンネルの高音域をブーストします。

MID BOOST : クリーンとドライブ・チャンネルの中音域をブーストします。

TREBLE : 高音域のコントロールをします。

MIDDLE : 中音域のコントロールをします。

BASS : 低音域のコントロールをします。

MASTER : 全体の音量のコントロールをします。

REVERB : 両方のチャンネルのリバーブ（残響）のコントロールをします。

POWER INDICATOR : 電源が入っている際に点灯します。

バックパネル

AC INPUT : 電源ケーブルの差し込み口です。本機種は日本仕様ですので、電源は100V 50/60Hzを使用して下さい。複数の機器で電源を使用する場合には合計の電流にご注意下さい。メインヒューズのホルダーも兼ねていて、スペアのヒューズも格納できます。

POWER : AC電源のOn / Offスイッチです。

STANDBY : 一時的にアンプを使用しない場合には、電源スイッチではなく、このスタンバイ・スイッチを使用して下さい。スイッチをonにすれば、すぐにアンプ使用可能になります。真空管の劣化は、ほとんどの場合電源のオン／オフ時におこります。スタンバイスイッチを使用する事で、寿命を延ばす事が可能です。

4 OHM SPEAKER : 4Ωのスピーカー用のジャックです。

8 OHM SPEAKER : 8Ωのスピーカー用のジャックです。内蔵スピーカーはこちらに接続します。

****(注意) スピーカーは必ず接続して下さい。負荷がない状態でアンプを使用すると故障します。その場合、保証の対象にはなりません。**

バックパネル　～続き

REV/DRIVE FOOTSWITCH : 付属のフットスイッチを使用してチャンネルの切り替えとリバーブのon/offをコントロールできます。

SEND LEVEL : エフェクトループのセンドに出力する信号のレベルをコントロールします。**RETURN LEVEL** : エフェクトループのリターンの入力ゲイン（感度）をコントロールします。**SEND/RETURN:** (Effects loop) SENDとエフェクト機器のインプット、エフェクトのアウトプットとRETURNを接続します。

複数のCDシリーズアンプを連結して使用する場合 : 1台目のアンプの**PRE-OUT**と2台目のアンプの**PA-IN**を接続します。1台目のアンプのプリアンプで、2台のアンプのパワーアンプを駆動でき、120W、2スピーカーのアンプとして使用できます。

CD60 仕様

➢ **入力**
インピーダンス: 1 M

➢ **出力**
定格出力: 60W RMS @ 8 オーム (12” Celestionスピーカー)
歪み率THD: 1%
真空管 : 2 x “6L6”(パワー管)、 3 x “12AX7” （プリ管）

➢
定格電圧 : AC100V
定格周波数: 50/60Hz
定格消費電力: 60W

➢外形寸法
重量 : 19.1 kg
高さ : 508mm
長さ : 508mm
奥行き : 279mm

輸入総代理店
株式会社ティ・エム・シィ
www.tmc-liveline.co.jp

E-MAIL: contact@tmc-liveline.co.jp
Tel : 06-6447-1215